

近県における地震・津波被害想定に利用した地震・津波の震源・波源モデル

資料6

◎ 被害想定(現行)

		大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	山口県	香川県	愛媛県	徳島県	高知県	和歌山県
津波	実施時期	H18. 3	H11~H12 H16~H17	—	H16. 3	—	H17. 3	H14. 3	H9. 3 H17. 3	H17. 5	H17. 3
	採用モデル	⑤	① ⑤	—	⑤	—	⑤	①	① ⑤	②	⑦
地震	実施時期	H16. 3	H11. 3 H21~22	H7. 12 H15. 3	H7~H8 H19. 3	H20. 3	H9. 8	H14. 3	H9. 3 H17. 3	H16. 3	H17. 3
	採用モデル	① ④	不明 ⑤	⑨ ⑥	③ ⑤	⑤	①	①	① ⑤	⑩	⑦

【各県採用モデル】

津波：⑤東南海・南海地震2連動モデル(2003中防モデル)・・・5府県
①安政南海地震モデル(1981相田モデル)……………3県

地震：⑤東南海・南海地震2連動モデル(2003中防モデル)・・・4県
①安政南海地震モデル(1981相田モデル)……………4府県

凡 例

- ① 安政南海地震モデル(1981相田モデル)
- ② 高知県独自モデル(各モデルの最大値を重合せ)
・安政南海地震モデル(1981、相田モデル20')を基本に、5つの波源モデルを設定
- ③ 昭和南海地震モデル(1982安藤モデル)
- ④ 昭和南海地震モデル(大和川以北地域)
- ⑤ 東南海・南海地震2連動モデル(2003中防モデル)
- ⑥ 東南海・南海地震2連動モデル(地震調査研究推進本部)
- ⑦ 東南海・南海地震3連動モデル(2003中防モデル)
- ⑧ 宝永地震モデル(1981相田モデル)
- ⑨ 南海道沖のプレート境界を震源とする地震をもとにモデルを設定
- ⑩ 高知県独自モデル (①及び②の最大値を重合せ)
①地震調査研究推進本部に準拠したモデル(南海地震モデル)
②当該モデルのアスペリティを東海地震に関する専門調査会(中防)資料に準じて小断層に分割・配置したモデル

【地震・津波被害想定における発生頻度の高い地震・津波の震源・波源モデル】

◎見直し予定モデル検討県【H24.10.11現在】

検討モデル		津波	地震	検討モデル		津波	地震
①	安政南海地震モデル(1981相田モデル)	3	1	⑪	安政東海地震モデル(1981相田モデル)	1	1
②	高知県独自モデル (各モデルの最大値を重合せ) ・安政南海地震モデル(1981、相田モデル 20')を基本に、5つの波源モデルを設定	1		⑫	昭和南海地震モデル(1981相田モデル)	3	1
③	昭和南海地震モデル(1982安藤モデル)			⑬	昭和東南海地震モデル(1981相田モデル)	1	1
④	昭和南海地震モデル(大和川以北地域)			⑭	日向灘地震モデル(1981相田モデル)	1	
⑤	東南海・南海地震2連動モデル (2003中防モデル)	3	2				
⑥	東南海・南海地震2連動モデル (地震調査研究推進本部)						
⑦	東南海・南海地震3連動モデル (2003中防モデル)	2	2				
⑧	宝永地震モデル(1981相田モデル)	2	1				
⑨	南海道沖のプレート境界を震源とする地震を もとにモデルを設定						
⑩	高知県独自モデル (①及び②の最大値を重合せ) ①地震調査研究推進本部に準拠したモデル (南海地震モデル) ②当該モデルのアスペリティを東海地震に関 する専門調査会(中防)資料に準じて小断層 に分割配置したモデル		1			5	6

注) 複数案のモデル検討を行っている県もあるため、合計は10府県にならない。